番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取り組み状況の説明事項
1	本梅町	本町におけるまちづくりの展望や課題、及び要望 ①今後の当地区のまちづくりについて 雇用機会の充実、通勤、通学等、交通アクセスの充実	「亀岡市地域公共交通計画」に基づき、利便性向上や、乗車人数の確保と経費の抑制に努めています。今後、土休日のガレリアかめおかまで乗り継ぎなしの延伸運行を予定しており、乗車率向上等のご協力をお願いしたいと考えております。	まちづくり推進部長	①実施	ふるさとバス畑野コース・別院コースについて、9月16日から土休日にガレリアかめおかまでの延伸運行を開始しました。
2	本梅町	本町におけるまちづくりの展望や課題、及び要望 ②本梅保育所の今後について 本梅・東本梅保育所の統合計画の展望、「認定こども園」について亀岡市の考え	保護者、地元の要望と課題を現在検討しているところです。統合時期は平成30年度以降になる予定ですが、早期の判断が必要と考え、意見を踏まえて取り組んでまいります。 「認定こども園」につきましては、ニーズを踏まえて研究・検討してまいります。	健康福祉部 子育て支援担当部長	②実施予定 ③検討	12月9日に本梅保育所の保護者のみなさまに、統合時期の判断基準等について提示をさせていただきました。現在、本梅保育所・東本梅保育所の交流保育を進めており、今後も子どもの育ちの面からも集団保育の機会の確保に努めていきます。 「認定こども園」につきましては、今後も地域ニーズの把握に努め検討します。
3	本梅町	本町におけるまちづくりの展望や課題、及び要望 ③本梅小学校の今後について 今後の方向性	市の学校規模適正化に向けた基本方針で、育親中学校ブロックは、中期的(3～6年程度先)に検討することを予定しています。対象となる小学校では児童数が減少状況にあり、地元においても、早期に方向性等について議論をお願いするところです。	教育部長	②実施予定	学校教育のより良い環境づくりを進めるためには、地域や保護者の皆さんと共に考え、取り組んでいくことが不可欠であると考えております。 今後、将来に向けて育親中学校ブロックの教育環境を充実させるため、皆さまのご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。
4	本梅町	本町におけるまちづくりの展望や課題、及び要望 ④農業・林業の展望について 担い手の確保・育成、機械・施設の充実策、「多様な農業」、それぞれに対する考え	農機具等の補助金の要件である地域で策定する「京力農場プラン」に基づき担い手を支援を行っております。農業機械の充実策につきましては、国と府の制度も含め動向の把握に努めてまいります。また「多様な農業」とは、6次産業化や農家民泊等の地域の特色を生かす取り組みのことで、今後も地域の活性化を図ってまいりたいと考えています。	産業観光部 農政担当部長	①実施	こん談会での回答のとおりです。
5	本梅町	本町におけるまちづくりの展望や課題、及び要望 ④農業・林業の展望について H30 以降の「米の生産調整」についての対応	平成30年産の米からは、国による主食用米の生産数量目標の配分が廃止されるので、地域で主体的に考えて生産していく必要があります。市としては、営農組合長様等と意見交換等を行い、行政・生産者団体を含めて一体となり円滑に需要に対応できるよう取り組んでまいります。	産業観光部 農政担当部長	①実施	こん談会での回答のとおりです。
6	本梅町	本町におけるまちづくりの展望や課題、及び要望 ④農業・林業の展望について 里山の荒廃により、大雨時に流木が災害の発生原因となることに対する対策	治山施設設置は、京都府の実施事業であり、保安林指定又は指定確約が必須条件となっており要望事項については、例年どおり各自治会に平成30年度の要望照会予定であり京都府に対し要望を行います。 保安林における危険物撤去は「未来へつなぐ安心・安全ものづくり事業」で京都府へ要望をお願いしていただければと思います。	産業観光部 農政担当部長	①実施	こん談会での回答のとおりです。 9月22日　府、地元現場立会実施済み

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取り組み状況の説明事項
7	本梅町	本町におけるまちづくりの展望や課題、及び要望 ⑤有害鳥獣対策について 捕獲時の補助金等の増額、対象品種の拡大等の対策	年5回の有害鳥獣捕獲計画及び地元要請に応じて捕獲活動を実施しており、アライグマ・ヌートリアは個人へ檻の貸出しを実施しています。 ハクビシン等の法律上の特定外来生物でないものは捕獲対象にできず、対象品種の拡大は難しい状況です。	産業観光部 農政担当部長	⑤困難	こん談会での回答のとおりです。
8	本梅町	主要道路、河川等の整備について ①国道477号線　井手地区内から東加舎地区学遊館までの歩道確保	事業計画として、延長800mの片側歩道を設置することとしており、片側歩道設置に向けて、自治会寄りから用地買収・補償等の交渉が進行中です。ほ場整備事業との調整をしながら事業が円滑に進められるよう、引き続き京都府に対し要望をしていきます。	土木建築部長	④要望	今年度についても、京都府により鋭意用地補償交渉等事業推進していただいていますが、少しでも事業効果を図るため地元の意向もふまえ実施可能な箇所から工事を行うことも視野に入れ調整を頂いているところです。
9	本梅町	主要道路、河川等の整備について ②府道天王・亀岡線（西加舎地区内の加舎神社付近～井手地区内）拡幅改良・歩道設置	平成27年度に要望をいただき、南丹土木事務所で測量実施、ほ場整備事業とあわせて計画されています。道路用地は整備区域外として分筆作業後に道路事業で用地買収となります。	産業観光部 農政担当部長	①実施	府道天王亀岡線については、ほ場整備区域外での整備となります。ほ場整備区域との境界の整合を図る必要がありますので、事業主体である京都府南丹土木事務所と亀岡中部農地整備事業所、京都府南丹広域振興局、亀岡市において協議を進めています。
			府道天王亀岡線の道路計画につきましては、道路幅員は延長350m、全幅9．5mで現道拡幅を行い、畑野町に向かって右側道路側溝をコントロールし、左側（ほ場整備側）へ拡幅を行うことで、進められているところです。用地については、ほ場整備で用地を空けていただき事業化の後、用地買収、工事実施となる予定と聞いております。 また現在、本梅町では国道477号の改良事業を実施しており、完了次第事業化を図っていただくと聞いています。	土木建築部長	②実施予定	こん談会での回答のとおりです。
10	本梅町	主要道路、河川等の整備について ③西部4町の一員として、主要地方道宮前～千歳線（鳴滝工区）の道路改良整備早期実現	平成21年度から着手、平成31年度の完成に向けて千々川に架かる橋梁2基の架け替えと一部付替え工事と道路築造工事が実施されているところです。早期完成に向けて引き続き京都府へ働きかけてまいります。	土木建築部長	④要望	こん談会での回答のとおりです。
11	本梅町	主要道路、河川等の整備について ④市道の拡幅 平松地区内、「市道平松中ノ道線」と「国道477号線」の交差点手前の道路拡幅	一昨年の要望を受け、昨年度より現地調査等に入り今年度着工、完成に向けて現在関係機関等と調整を進めているところです。現在、発注に向けて事務を進めているところであり、施工する時期が決定しましたら改めて案内します。工事期間中は通行止めとなるため、通学路の迂回など協力をお願いすることもあると思いますので、よろしくお願いいたします。	土木建築部長	①実施	現在工事実施中です。

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取り組み状況の説明事項
12	本梅町	主要道路、河川等の整備について ⑤道路規制による安全対策 湯の花地区内の旧372号線(コミュニティ道路)と府道天王・亀岡線との交差点の道路規制による安全対策	当該旧国道整備は、平成26年度から京都府が事業主体となって実施してきており、この度工事も完了したことにより、現在は亀岡市へ移管手続きの最中です。当該路線の安全確保については、平成26年度当時からも地元と京都府・亀岡市において協議を重ねてきており、何等かの対策が必要であることは共通認識しています。京都府からは、近々に当該路線の交通量調査を実施すると聞いており、この調査結果も踏まえまして引き続き京都府、公安委員会など関係機関と協議を行っていきますのでご理解をお願いします。なお、協議結果による安全対策工事については、基本的には京都府にて実施していただきたいと考えておりますのでご協力をお願いいたします。	土木建築部長	③検討	安全対策の実施に向けて、引き続き京都府及び公安委員会と協議を行っていきます。
13	本梅町	主要道路、河川等の整備について ⑥道路反射鏡の設置 東加舎地区内の「市道東加舎線」と「国道477号線」合流交差地点の安全確保	市内多数箇所について要望があるため、危険性や緊急性を考慮して優先順位の高いところから実施しているところです。当該箇所についても優先順位の中で取り組んでいきたいと考えております。	土木建築部長	⑥その他	こん談会での回答のとおりですが、現在、設置要望箇所についてはほ場整備事業が実施されているため、工事完了後でなければ設置できない状況です。
14	本梅町	主要道路、河川等の整備について ⑦市道拡幅 圃場整備対象外である東加舎地区内「国道477号線」と「市道盤ノ上線」の交差地点から北へ150m区間の拡幅	ほ場整備区域外につきましては、工事施工することが出来ないため、担当課に市道拡幅の要望をしていただき、協議、調整を行っていただきたいと思います。	産業観光部 農政担当部長	⑥その他	担当課である、市土木管理課に地元役員さんから要望をお願いします。
			隣接土地所有者の協力と国営緊急農地再編整備事業と連携した整備が必要であるため、事業手法等協議調整を図りながら事業化を検討予定となっております。要望区間150mの内北側80mはほ場整備事業により拡幅される計画です。	土木建築部長	②実施予定	こん談会での回答のとおりです。
15	本梅町	主要道路、河川等の整備について ⑧道路排水路の改良 中野区地区内の国道477号線の路面排水路改良について、府民公募型整備事業に提案書を提出していますので、ご協力をお願いします	当該箇所については、本梅町中野区長より平成29年度の府民公募型整備事業として要望されているところです。現在、京都府南丹土木事務所において、技術審査が進んでいる状況でありますが、道路排水としては断面不足と見受けられますので、本市としましても、技術審査会の一員として事業採択されるよう働きかけてまいります。	土木建築部長	②実施予定	すでに、審査結果が届いていると思いますが、採択のうえ横断管敷設替(増径)と一般水路に張りコンクリートを実施する工事が行われており、平成30年3月末に完成予定となっています。
16	本梅町	主要道路、河川等の整備について ⑨市道中野平松線の酒井垣内橋(中野平松線1号橋)の耐震化	橋梁は5年に1回の点検が法令で義務付けられており、当該橋梁について本年度実施予定となっており、その結果により、修繕等対応を検討いたします。また市内には、緊急輸送路指定がないため、橋梁の耐震化は未実施です。	土木建築部長	⑥その他	今年度橋梁点検を実施し、部分的な損傷は確認されたものの橋の機能としては特に問題ないことから経過観察とし、今後もひきつづき定期的な点検を行いながら適切な維持管理に努めます。
17	本梅町	主要道路、河川等の整備について ⑩市道中野亀岡線サークルK付近(中嶋運送前)の側溝改良	水路勾配が適切に確保されていないため、草や泥の詰まりに繋がっていると考えられます。修繕を実施できるかどうか検討の上対応します。	土木建築部長	③検討	こん談会での回答のとおりです。

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取り組み状況の説明事項
18	本梅町	高齢化・安全・安心対策について ①高齢者福祉対策の充実 地域包括支援センターとの連携、自治会・社協・民生委員等の連携体制、高齢者のための公共交通手段の充実	現在はふれあいネットワークの名簿を廃止し、避難行動要支援者名簿（要介護3以上、身体障害者手帳1，2級等で自力で避難できない方のみ）を作成しており、自治会、民生委員・児童委員、警察、消防に提供しております。なお情報が非常に限定されていることから平常時の見守り活動においては民生委員・児童委員がお持ちの福祉用の情報や自治会や各区でお持ちの情報を加えて活用いただければと思います。 また地域における、集まりの場である「居場所」を1,000人あたり1箇所の基準で整備し、そこに人が集うことで介護予防の拠点機能も併せ持ってもらうことが重要であると考えています。また今年の秋頃から、市内在住の75歳以上の高齢者、また免許返納者に対して敬老乗車券の発行予定としております。現在はバス事業者と最終調整を行っており、改めて自治会への説明を行い市民の方へ広く周知をいたします。	健康福祉部長	①実施	地域に既にある、集まりの場である『居場所』を「みつけ」て「つなぎ」必要に応じて「創り出す」為の地域学習会を順次行っているところです。 敬老乗車券については、市内を運行する路線バス（亀岡市コミュニティバス、亀岡市ふるさとバスの全区間及び京阪京都交通バスの亀岡市内全区間）が利用可能な回数券方式の乗車券を75歳以上の高齢者及び運転免許証自主返納者（年齢制限なし）を対象者として販売し、本年10月１日から運用を開始しています。
19	本梅町	高齢化・安全・安心対策について ②安心・安全対策 犯罪防止のための道路への防犯カメラ設置	今年度につきましても、来年度の設置事業申請予定箇所の文書照会を行う予定をしており、交付要綱に基づき、予算の範囲内において補助金を交付する予定としております。 また市民力による犯罪抑止効果を目指した「市民参加型防犯プロジェクト」として、市民が自家用車等に設置されているドライブレコーダーを「動く防犯カメラ」として活用し、まちの見守り体制を強化する「かめおか『まち・レコ』プロジェクト」を進めており、7月10日から市民ボランティアを募集しております。 今後も、安全・安心で「選ばれるまち・住み続けたいまち」新たな亀岡市の実現に向けて、自治会等を中心とした地域防犯力の強化に側面的な支援をしていきたいと考えております。	総務部長	⑥その他	こん談会での回答のとおりです。
20	本梅町	高齢化・安全・安心対策について ②安心・安全対策 公衆街路灯のLED化の数年以内の完了	公衆街路灯のLED化については、各自治会から数多くの要望をいただいており、需要の高さは認識しているところですが、対象の灯数も相当数ございますことから、要望の全てを一度にお応えすることが困難な状況にあります。地元におかれましても、緊急性の高いものから優先的に実施するなど計画的に実施いただきますようお願いいたします。	土木建築部長	⑥その他	こん談会での回答のとおりです。
21	本梅町	高齢化・安全・安心対策について ③西部地域に消防分駐所の設置	配置は京都府中部広域消防組合で協議・決定されるものです。市としましては、西部地区において出張所等の設置を要望される声が大きいことを充分承知しているとともに、当地に消防署所の設置が必要であるということも認識しております。 今後、2市1町で構成する京都中部広域消防組合全体の消防力強化について協議が進められるよう働きかけますので、地域のみなさまにおかれましては、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。	総務部長	⑥その他	こん談会での回答のとおりです。
22	本梅町	高齢化・安全・安心対策について ③消防団員不足に悩む消防団員へのより積極的な援助	市消防団は平成29年度定数に対して100％充足している状況となっております。団員が勤務している事業所等へ活動の理解を求める支援を行っているところであり、引き続き、消防団の必要性をアピールするとともに、インターネットによる情報化社会に対応し、ホームページ等の掲載による団員の募集に努めたいと考えます。	総務部長	⑥その他	こん談会での回答のとおりです。

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取り組み状況の説明事項
23	本梅町	【質問事項等】 カントリーエレベーターが西部地域から川東地域に移った。西部地域に何か代わる施設や事業などはないだろうか 高齢者も増えており、川東まで運ぶのは負担が大きい。	質問と同様の心配を亀岡市もJAもしています。町単位での整理は難しいのではないかと考えています。またJAからは協力をする旨の話を聞いていますので、西部農業振興協議会などで協議の場をもっていただければと考えています。	産業観光部 農政担当部長	③検討	こん談会での回答のとおりです。
24	本梅町	【質問事項等】 鳥獣被害について。京都府森林技術センターで新たな鳥獣撃退器が開発され、それが南丹市、京丹波町で導入されていると聞いている。効果があるのであれば亀岡市では導入の予定はあるのか。	現状、効果については聞いていませんが、亀岡市としても注視している状況です。今後行政の中で確認し効果があれば検討していきたいと考えています。	産業観光部 農政担当部長	③検討	こん談会での回答のとおりです。